

共催企画 NPO法人境を越えて、JSNPT長野地方会

スキルアップセミナー

神経難病当事者から 地域での暮らしと呼吸管理を学ぶ

10月24日(土) 13:00-16:10

参加費
無料

開催形式：対面/オンライン

講義内容

1. 神経難病当事者の生活と呼吸管理の実際
2. 人工呼吸器・排痰補助装置体験（現地参加は実技あり）

【講師（当事者）】
CILシンシュウ代表
大角 直人先生



【講師（理学療法士）】
国立病院機構仙台西多賀病院
NPO法人境を越えて生活力向上講座講師
片山 望先生



場所 信州大学保健学科 南校舎1階111教室

参加人数 オンライン：100名 現地開催：20名

対象：理学療法士ほか、神経筋疾患のある方の支援に関わる医療・福祉職

※オンラインはどなたでもご参加できます。

※学生の参加も可能ですので、臨床実習生にもご案内ください。

※現地開催は定員に達した場合、参加をお断りする場合がございます。

人工呼吸器や排痰補助装置を使用する方の支援において、私たちはどこに目を向けたら良いのでしょうか。機器の設定等も重要ですが、よく眠れているか、食事・会話に困っていないか、マスクが生活にあっているかなど、呼吸管理と暮らし両方を考える視点は見落とされがちです。本講座では、講義や対談、機器を使用した実技を通して、支援者として「何を見るのか」「何を本人に聞くのか」「どのような工夫ができるか」を一緒に考える機会にして頂けたらと思います。

申し込み

右記QRコードからお願いします。
参加締め切り：10月16日(金)

お問い合わせ

長野地方会事務局
Mail: jsnpt.nagano@gmail.com



👉 長野地方会Xフォローをお願いします。

1.プログラム詳細

- ① 私の暮らしと人工呼吸器・排痰補助装置の実際：大角先生（40分）
当事者がどのように在宅生活をつくり、機器を生活の中で活用しているかをお話し頂きます。
- ② 人工呼吸器「あるある」とその解決策：大角先生、片山先生（20分）
マスクのフィッティング、空気漏れ、皮膚トラブル、食事・睡眠への影響など当事者と専門家の対談から考えます。
- 休憩(10分)
- ③ 人工呼吸器・排痰補助装置導入時はここに注目！：片山先生（40分）
換気状態だけでなく、睡眠や食事、皮膚状態、本人の希望など生活全体を見る視点を学びます。
- ④ 人工呼吸器・排痰補助装置の体験（50分）
実際に機器に触れ、装着感や使用感を体験します。
- ⑤ まとめ（10分）
※オンライン参加者は、講義・対談（①～③）までご参加可能です。

2.さらに学びたい方へ

NPO法人境を越えてでは、疾患への理解から、医療的ケアや地域での暮らし・支援までを学べる、全18講座の「生活力向上講座オンライン」を開講しています。今回の講義をきっかけに、チェックして頂けたらと思います。



境を越えて

3.交通のご案内

〈バス〉

松本駅お城口（東口）23番のりばから「信大横田循環線」または「浅間線」に乗りし、バス停「信州大学前」で下車してください（約15分：220円）。

※上記運賃は令和8年3月14日（土）改定時のものです。

〈車〉

病院駐車場は原則病院利用者が駐車するため、自家用車での来場はご遠慮ください。

※研修会当日は、北・中校舎は他の学会が開催されているため、お間違えないよう **南校舎**へお越しください。

南校舎案内図

